

学生2人受賞 横浜で表彰式

宝飾品のコンテスト

宝飾品のデザイン、制作に励む若者の発表の場にも開催された「ヨコハマジュエリー・アクセサリデザインコンテスト」の表彰式が31日、横浜市技能文化会館（同市中区万代町）で行われ、表彰状を手にした受賞者の笑顔が広がった。同会館指定管理者である

る横浜美術館（横浜市区）は3日、記念のイベントを9年に開館。誕生日の場料がすべて20%引きになった「横浜絵」などをデザインする。また、併設では、利用客全員にクッキ



落合さんは「幸せを運ぶ妖精をテーマにネックレスを作った。賞をもらえてうれしい」と笑顔。田久さんは「評価してもらったことを励みに今後も頑張っていきたい」と話していた。

（服部 エレン）

建築会社「ファンケルホームライフ」の企画で、今年が3回目。作品部門とデザイン画部門に分けられたコンテストには、市内の専門校の学生を中心とする計100人が自身のオリジナル作品を応募した。

8人の審査員による審査の結果、日本宝飾クラフト学院1年の落合由佳さん（30）が作品部門で、総合学園ヒューマンアカデミー横浜校2年の田久さや香さん（20）「写真右」がデザイン画部門でそれぞれグランプリに輝いた。

タウン発

●ユニセフ会員拡大キャンペーン（18歳以上）日本ユニセフ協会支部は活動活性化へ向けて会員拡大キャンペーンを始めた。活動の輪を広げ、基盤を強化する狙い。特に一般会員増強に力を入れ、2009年度下期の主要事業として位置付けている。

会員の種類は「一般」「学生」（18歳以上）、「団体」（団体・法人・企業）の3種類。現在の会員数は733人・団体（一般677人、学生22人、